

【報告会】第6回大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会 議事概要

開催日時	令和 6 年 9 月 27 日（金）16 時 00 分～17 時 00 分
開催場所	大阪狭山市役所 防災対策室
出席者	辻委員長、山村委員、陸野委員、津田委員、大塚委員、古城委員、菊屋委員
欠席者	1 名（清水副委員長）
事務局	総務部部長、資産活用・契約グループ課長、資産活用・契約グループ課長補佐、 資産活用・契約グループ主査、教育委員会、パスコ
傍聴席	1 名
案件	1. 開会 2. 議題 （1）再配置計画（案）及び概要版の報告等 （2）その他 3. 閉会
資料	次第 資料 1-1 第 5 回大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会での主な意見 資料 1-2 第 5 回大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会 議事概要 資料 1-3 「大阪狭山市公共施設再配置計画」の策定について（答申） 資料 1-4 パブリックコメントで提出されたご意見（要旨） 及び市の考え方について 資料 1-5 パブリックコメントで提出されたご意見（要旨） 及び教育委員会の考え方について 資料 1-6 大阪狭山市公共施設再配置計画 第一期（2025 年度～2032 年度）計画（案） 資料 1-7 大阪狭山市公共施設再配置計画 第一期（2025 年度～2032 年度）計画（案）概要版

議 事 の 経 過	
発 言 者	発言の内容
事 務 局	1. 開会 ・ 報告会、第 6 回大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会を開催する。 ・ 本日は大変お忙しい中ご出席いただき感謝申し上げます。 ・ 本日は副委員長の清水先生から体調不良のためご欠席との連絡をいただいている。 ・ また、本日は 1 名の方が傍聴されていることをご報告する。 ・ 資料確認。 ・ 以降の議事進行については委員長にお願いする。 2. 議題
委 員 長	・ 今日の委員会は、今まで私たちが検討してきたことをまとめた報告会になるので、よろしくお願いする。 ・ 本日の議題は 2 つあり、1 つ目は再配置計画（案）及び概要版の報告書、2 つ目はその他で、意見交換をしたいと考えている。 ・ 議題 1 再配置計画（案）及び概要版の報告書について、事務局から説明をお願いする。 （議題 1）再配置計画（案）及び概要版の報告書
事 務 局	・ 資料説明
委 員 長	・ 事務局からの説明についてご質問等はあるか。 ・ 概要版はホームページで公開するのか。
事 務 局	・ 再配置計画本編と概要版の両方を掲載する。
委 員 長	・ 教育委員会から説明のあった、学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針であるが、市民の意見を聞いて変更した部分はあるのか。
事 務 局	・ 実施方針については特に変更したところはない。
委 員 長	・ 幼稚園 3 園とこども園 2 園の跡地利用について、令和 10 年に検討ということであったが、実施方針の中で既に東幼稚園の跡地利用として放課後児童会を移転と書かれてあったと記憶している。 ・ これから検討するのに、先行して市が跡地利用の内容を実施方針で記載していてもよいのか。
教 育 委 員 会	・ 幼稚園の跡地活用については、教育委員会の実施方針の中では、跡地活用の方向性を記載しており、今後検討していくという内容になっている。 ・ 案としては、今後も放課後児童会が使っていく予定であるといったことを具体的に書かせてもらっている。
委 員 長	・ 公共施設再配置ではまだ検討の段階なので、実施方針とマッチしないのではないか。
事 務 局	・ 教育委員会が申し上げたのは、教育委員会で考えている 1 つの例示であって、確定したものではない。

委員 長	・再配置計画には検討としているが、教育委員会では放課後児童会の問題もあるので、その状況も踏まえて跡地活用の一案として考えている。 ・公共施設としては、将来的にどう活用するか、別方向からの検討も必要なので、「検討」という言葉でまとめている。 ・一時的な利用と中長期的な活用は違うので、ここは中長期的な展望として書いていると考えた方がよい。
委員 員 委員 長 委 員	・承知した。 ・ほかに質問等はないか。 ・前々から議論されているように、再配置計画を策定した後に基本構想・基本計画の段階に移り、そこで順次具体化していくことになる。 ・今の段階で、こういう方向でという絵は描いても、具体的なことはまだこれからで、市民の意見も聞いて、それも織り交ぜながら具体的な計画を立てていくことになる。
委員 長	・公共施設の再配置については、建替え更新、複合化、長寿命化の3つの方針がある。 ・今回、委員会での議論を踏まえ複合化の方針を出したことになる。そういう意味では前進だと考えている。 ・ほかにご意見等はないか。
委 員	・市民の方は、分厚い本編をくまなく読み取るよりも、概要版の方がわかりやすい。ぱっと見たときにわかりやすいことが大事である。 ・「保全優先度」という言葉があり、「施設の重要度と劣化度から保全優先度を設定し」と書かれている。ランク1は、重要でかつ劣化がひどいからきちんとしなければならないという優先度になると思うが、「保全」という言葉が適当なのか。 ・建物を修繕してきちんとした状態に保つことが保全ではないか。再編や移転は保全とは意味が異なるので違和感がある。
委員 長 事 務 局	・事務局から意見はないか。 ・保全優先度とあるが、まずは劣化度、施設がどれだけ劣化しているか、劣化していれば優先せざるをえない、それを実現するための対策の1つが複合化である。 ・保全＝複合化や建替えという主旨ではなく、優先的に手を加えていかなければいけない施設はどれかの判断を、保全優先度として定めている。 ・その結果、図書館や社会教育センター等は、施設として保全優先度が高いので、その対策をどうしていくか、次の章から入っていく。
委員 長	・優先度とした方が誤解を生みにくいかもしれない。
事 務 局	・保全優先度という言葉は、この委員会でも何度か出ているが、前段の再配置方針でも使われている言葉であり、この表はもともと再配置計画では明記していなかったが、よりわかりやすくするために再配置方針から

事務局	引用している。
委員長	・劣化度はメンテナンスが必要かどうかで、施設重要度は運営面・ソフト面が中心になるので、委員がおっしゃる保全の意味とは異なっている。 ・私の感覚では、ここでの保全は、修繕ではなくて建物を保つ・維持することが必要になってくるという捉え。建物の劣化度と施設の重要度も含めて、どれを優先するかと考えてはどうか。 ・注釈があるように、本市では施設の重要度と総合劣化度の2つを両立しているの、単に劣化度だけではない。 ・そういうことで、よろしくお願いします。 ・ほかに質問等はないか。
委員	・概要版の各施設の方向性で、西池尻連絡所は廃止となっているが、連絡所はすでに除却されている。本編にも載っているが、載せる必要があるのかどうか。土地利用は必要だが、西池尻連絡所はすでにない。
事務局	・ご指摘のように、令和5年に計画策定に着手した段階では、67施設のうちの1施設として第1期で廃止を想定する施設と捉えていた。 ・本編の66ページに「令和5年度に除却済み、建物面積74㎡」と記入しており、概要版の最後のページにも記載している。
委員	・最後まで見なければいけない。最初の施設の方向性のところにカッコで入れられないか。
事務局	・それについては事務局でも検討したが、まずは67施設がどの分類に入るかという分け方を示したうえで、以降のページで除却と明記する、という整理の仕方をさせていただいた。
委員長	（議案2）その他 ・本日で委員会は最後であるので、皆さんから一言だけ意見や感想をいただきたい。
委員	・こういう会議は初めてなので、非常に難しいと感じた。
委員	・今回は再配置計画の策定であり、これから市民の意見を聞きながら、それを大前提に進めていくことになるので、これからが大変になる。 ・大変なことをやらなければならないため、非常に興味がある。
委員	・市の施設の設計もさせていただいてきたので、古くなって再編で潰されるのは複雑な気持ちである。 ・その時代その時代に必要な施設として役目を果たしてきた。時代が変わったという気持ちである。 ・これからの時代の新しい施設に期待する。
委員	・こういう会議に参加したのは初めてで、参加したことで認識するようになった。 ・周りにパブリックコメントを提出したお母さんがおり、こんな動きがあることは知らなかったと言っていた。小学校や中学校の子どものメールで、アンケートのメールがたくさんあったが、どれだけの人が興味と関

委員長 委員	心を持ってメールを開くのか。 ・子どもを持つ親や市民の皆さんに関心を持ってもらうためのアピールの仕方は難しいと実感した。 ・タウンミーティングがあったことも知らなかった、聞いていないという方が多くいた。広報にも載っていたが、興味を持って見る人は少なかったのだと実感し、よい経験になった。 ・引き続き広めていただけるとありがたい。 ・今回、重要な策定委員会に参加して本当によかったと思っている。 ・役職柄、今年は10の審議会の委員を担当しており、福祉を含めほとんどの計画にかかわっているが、公共施設は大事である。 ・教育振興基本計画にもあったが、これからの時代は Society5.0、Well-being、すべての人が幸せになる。 ・公共施設も市民の誰もが気軽に利用できて、それでプラスになっていく、そういう施設になればと思っている。 ・特に今熊地区は重要なポイントだと思っているので、どんな建物ができるか、楽しみにしている。
委員	・今熊エリアは重要なところで、私としては他人ごとではなく、これから基本構想・基本計画が立てられていく中で、できるだけ多くの利用者、市民の方のご意見を聞くワークショップを開催していただき、そこでの意見を反映した新たな施設をつくってほしいと思っている。 ・利用者から様々な声をいただいている。今後基本構想・基本計画を立てていく中で、話をする場もあると伝えているので、ぜひお願いしたい。
委員長	・皆様方、長い間にわたり委員会にご協力いただきお礼を申し上げます。 ・おかげさまで無事に報告書をまとめることができた。 ・これから具体的に進めていくことが大事になってくるので、引き続きご協力をお願いしたい。 ・進行を事務局にお返しする。
事務局	3. 閉会 ・委員長、どうもありがとうございました。 ・本日は大阪狭山市公共施設再配置計画策定（案）の報告会として開催したが、今後の取り組みについてもご意見をいただき感謝申し上げます。 ・いただいたご意見は令和6年10月から行う今熊地区周辺エリアに新たに整備する複合施設に関する基本構想策定の際などに活かしてまいりたいと考えている。 ・本策定委員会を終了するにあたり、市長より一言ごあいさつを申し上げます。市長、よろしく申し上げます。
市長	・思い返すと、昨年9月27日が第1回目の大阪狭山市公共施設再配置計画策定委員会の会議であった。その折に私から諮問をさせていただき、今回の会を入れて6回の会議が開催された。

事 務 局	・この間、実際に今熊地区周辺の施設を見学され、それぞれのお立場で見聞を広めていただいたとお聞きしている。 ・長時間にわたり、貴重な意見、忌憚のないご意見いただき、厚くお礼を申し上げます。 ・この間にも本市として、市民アンケートや市民に対するタウンミーティングを実施し、辻先生にもご無理を申し上げて、基調講演を3回お願いした経緯がある。 ・8月には、皆様方でまとめていただいた再配置計画の素案についてパブリックコメントを行い、市民から様々な意見をいただいたところである。 ・言うならば、今まで何もなかったところから、0を1にしたという段階であり、実際これから1を2に、2を3に、3を4にというように順次進めていきたい。 ・策定委員会は閉会となるが、市民が利用しやすい、利用してもらえる公共施設をしっかりとつくっていくことが目的なので、今後も引き続き、あらゆる機会の皆様方の忌憚のないご意見を頂戴できればと思っている。 ・今後も引き続きお願い申し上げます、閉会にあたってのごあいさつとする。 ・長期間ありがとうございました。 ・ありがとうございました。 ・以上をもって第6回策定委員会報告会を終了とする。
--------------	---